

# 2019年度事業報告書

## 1. 事業概況

環境保護印刷推進協議会(略称:E3PA)は平成30年度を機に、創生期、安定期を経て第三のステージである成熟期に入ったとの認識に立ち、「環境保護印刷マークの発行・運用機関」へと原点返りすることとしました。基幹事業に絞って集中的かつ積極的に取り組んでいくという基本方針のもと、令和元年度においても、前年度に引き続いて国連が採択した持続可能な開発目標[SDGs]に焦点を当て、印刷会社が果たすべき社会的責任<CSR>のレベルを高めることに鋭意努めました。

最初に手がけたのが、総会併催の記念講演会にSDGsに率先して取り組んでいる株式会社大川印刷(横浜市)の大川哲郎社長を講師に招いて、「中小企業にとってのSDGs～経営への実装とその取り組み～」と題する講演を聴いたことでした。同社の実践事例がふんだんに紹介されたその講演要旨を、「クリオネレポート(特別版)」としてとりまとめ会員各位に送付したところです。

次いで「ご発注に際してお客さまにご理解いただきたいこと—私たちは[SDGs視点]で環境貢献しています」を表題とする提案営業用の小冊子の制作に当たりました。本誌は<CSR>の“土台”と位置付けるSDGsに取り組んでいることを訴求するための顧客向けの小冊子で、「[SDGs視点]で環境貢献しよう」(社員研修用)のシリーズ第Ⅱ弾、「印刷物は[環境にやさしいメディア]です」(提案営業用)の姉妹編に相当するものです。

そこでは、環境保護をSDGsの柱に据えて、関連する7ゴールの実現に協力していることを強調しましたが、当協議会が重視する<澄んだ空気>と<きれいな水>、CO<sub>2</sub>削減、森林再生はもちろん、最新の印刷技術の採用によって「高い生産性で働きがい」といったSDGsが掲げる根源の理念にも触れています。前年度制作の周知用ポスターに準じて、7ゴールの目標と意義を網羅したチラシも合わせて制作し、会員各位および顧客企業に提供しました。

一方、5年後を見据えた当協議会のあり方、組織運営の基本方針について検討を重ねた年でもありました。

2018年度におこなった規約(会則)の改定で、「環境保護印刷マークの発行・運用機関」として①環境保護印刷技術に関する標準の制定と情報発信②クリオネマークの普及活動・資格認定③会の目的に必要な関連事業の実施—などを基本に据えた活動内容などを確認業務内容としたうえでの事務局体制の強化が必要だとする方向性が打ち出されました。

なお、2019年度末における会員数は正会員112社、准会員9社、特別会員1団体、協賛会員36社(A;32社/B;2社/C;2社)、賛同会員2社となっています。

## 2. 実施内容

### (1) 会議

#### ①総会

- ・2019年度定時総会(2019年6月26日;「日本教育会館」第5会議室)  
2018年度事業報告/収支決算報告の承認、2018年度剰余金処分案ならびに寄付金限度額の承認、2019年度事業計画案・収支予算案の承認

#### ②理事会

- ・第1回理事会(2019年6月18日)  
令和元年度定時総会の開催要領、定時総会上程の所定議案(2018年度の実業報告/収支決算報告、2019年度の実業計画/収支予算案)、総会および併催行事(記念講演会、会員交流会)の式次第(役務担当)、「SDGs」の啓発/啓蒙活動、「SDGs」に関する社員研修用小冊子の刊行、提案営業用小冊子の編集、ポスター/チラシの制作/送付、業界各紙への広告出稿
- ・第2回理事会(2019年12月25日)  
提案営業用(顧客向け)小冊子「私たちは[SDGs]視点で環境貢献しています」の刊行、当協議会の将来に向けた基本方針/事業運営/組織運営
- ・第3回理事会(2020年3月27日)  
2019年度事業報告の概況/2020年度事業計画、当協議会の今後の事業方針/組織形態、総会併催行事(創立15周年記念に該当)の概要

#### ③事務打合会議(主な打合事項)

- ・2019年6月26日  
2019年度事業計画に対する取り組み方
- ・2019年10月1日  
環境の今後の方向/考え方、顧客向け「SDGs」小冊子の編集制作
- ・2020年2月14日  
総会併催行事(創立15周年関連事業)の内容
- ・2020年2月23日  
当協議会の今後のあり方、2020年度総会上程案の内容、2020年度事業計画

### (2) 事業

### ①定時総会併催行事・記念講演会の開催

- ・日 時＝2019年6月26日(水)
- ・会 場＝「日本教育会館」第5会議室
- ・参加者＝80名
- ・テーマ＝「中小企業にとってのSDGs ～経営への実装とその取り組み～」
- ・講 師＝株式会社大川印刷 代表取締役社長 大川 哲郎氏

### ②「クリオネレポート(特別版)」の制作/配布

※2019年6月26日開催の総会併催記念講演会における講演要旨をまとめ、  
会員各位に送付(8月下旬)

<講師> 株式会社大川印刷 代表取締役社長 大川 哲郎氏

- ・表題 中小企業にとってのSDGs  
～経営への実装とその取り組み～
- ・項目 環境保護印刷によって社会に貢献を  
SDGsの意義について考える  
SDGsはどこから取り組むのか  
SDGsに基づき事業展開する  
エッセンスを凝縮してみると  
どのように経営に根付かせるか  
多岐にわたる取り組みの事例  
中小企業が取り組む本当のSDGs  
真のパートナーシップを組む時代

### ③提案営業用小冊子「SDGs」の制作/配布

※《CSR》の根底と位置付ける「SDGs」に取り組んでいることを訴求する  
ための顧客向け小冊子を制作し、会員各位に配布(2月上旬)

※本誌は「[SDGs視点]で環境貢献しよう」(社員研修用)のシリーズ第Ⅱ弾、  
「印刷物は[環境にやさしいメディア]です」(提案営業用)の姉妹編に相当

- ・表題 「ご発注に際してお客さまにご理解いただきたいこと私たちは  
[SDGs視点]で環境貢献しています」
- ・項目 SDGsは未来への持続可能な開発目標です  
私たちは7ゴールの実現に協力しています  
SDGsで究極の<CSR>を実現します  
SDGsは企業ブランドの“土台”と考えます  
SDGsのメリットをこのように捉えています  
環境保護を柱にSDGsを推進しています

「大気汚染をなくし〈澄んだ空気〉を」

「水質を汚さずに〈きれいな水〉を」

「CO<sub>2</sub>を削減して温暖化防止を」

「資源の有効活用で森林再生を」

「高い生産性で働きがい」を」

「印刷技術で環境保全の徹底を」

このようにSDGsを実行していきます

SDGsでお客様の期待に応えていきます

私たちは[SDGsの視点]で〈社会貢献〉しています

ビジネスの力で[SDGs]を達成します

#### ④「SDGs」に関するチラシの制作と配布（2月上旬）

※取り組んでいる7ゴールの目標と意義を網羅したチラシを制作し、会員各位および顧客企業に提供

〈標題〉 「私たちのモノづくりは環境を守っています」

「ご理解いただきたいことは

[SDGs視点]で印刷製作していることです」

#### ⑤情報提供

- ・Web版「E3PA [clione] information」  
事業活動について、そのつど広報し結果を報告
- ・「E3PAE3PA インフォメーション」  
会員向けのメール情報を逐次配信

#### ⑥懇親会

- ・会員交流会

日 時＝2019年6月26日（水） ※総会行事終了後

会 場＝「日本教育会館」第4会議室

参加者＝50名